

都民等のボランティア活動等に関する実態調査【概要】

令和4年3月

調査実施の概要（都民調査）

1 調査目的

東京都がボランティア活動を推進する中で、都民のボランティア活動に関する取組状況等についての把握を行う。

2 調査項目

- (1) ボランティアについて
- (2) 新型コロナウイルス感染症影響下におけるボランティア活動について
- (3) ボランティアセンター・市民活動センターについて
- (4) 寄附について
- (5) 東京都のボランティア活動推進に関する施策について
- (6) ボランティア活動への参加のための支援について

3 調査設計

- (1) 調査対象：東京都に住む満20歳以上70歳未満の男女個人
- (2) 標本数：3,000標本
- (3) 標本抽出方法：無作為抽出法
- (4) 調査方法：WEBページによるアンケート調査
- (5) 調査期間：令和4年2月2日～2月9日
- (6) 調査実施機関：株式会社ナレッジ・マネジメント・ケア研究所

4 回収結果

- (1) 有効回収標本数（率） 3,000標本（100%）

東京都生活文化局

調査結果の概要

※nは質問に対する回答者数で、比率算出の基数を示す

※M.A.は、回答者に2つ以上の回答を求める質問

※M.T.は、回答の合計を回答者数(n)で割った比率

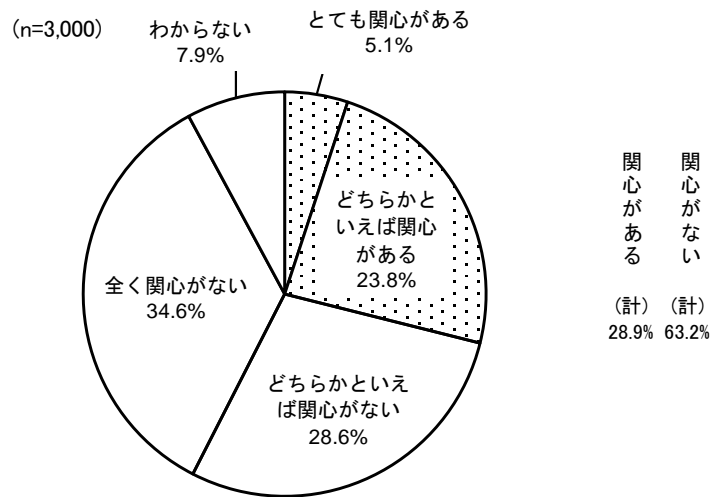
1 ボランティアについて

(1) ボランティア活動への関心度

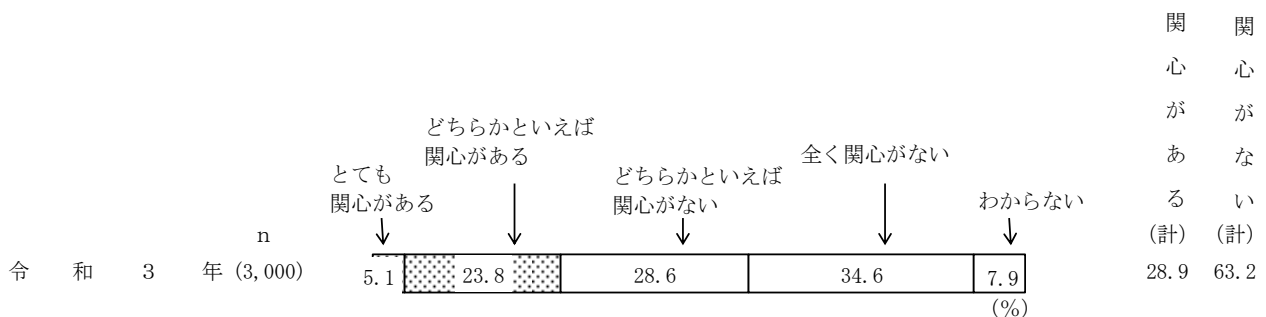
ボランティア活動に関心があるかを聞いた。

(本文 P3~P5)

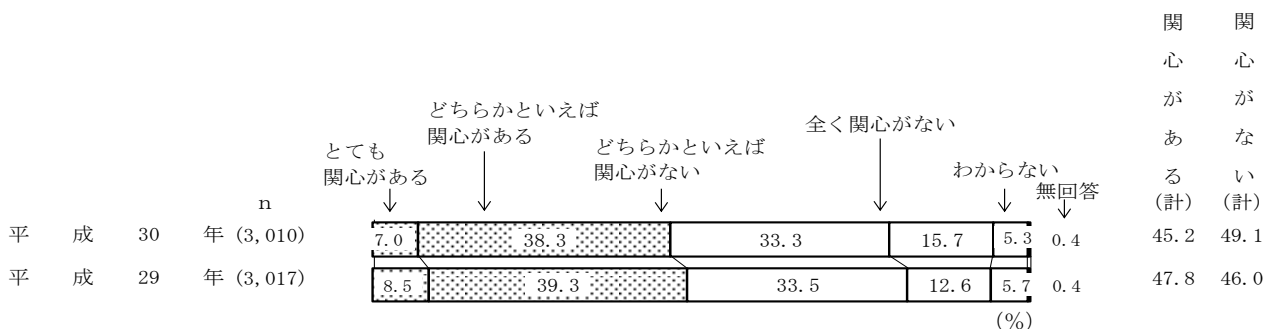
- ・『関心がある(計)』は28.9% (参考：前回比16.3ポイント減)
- ・『関心がない(計)』は63.2% (参考：前回比14.1ポイント増)



(注)『関心がある(計)』は「とても関心がある」「どちらかといえば関心がある」の合計
『関心がない(計)』は「どちらかといえば関心がない」「全く関心がない」の合計

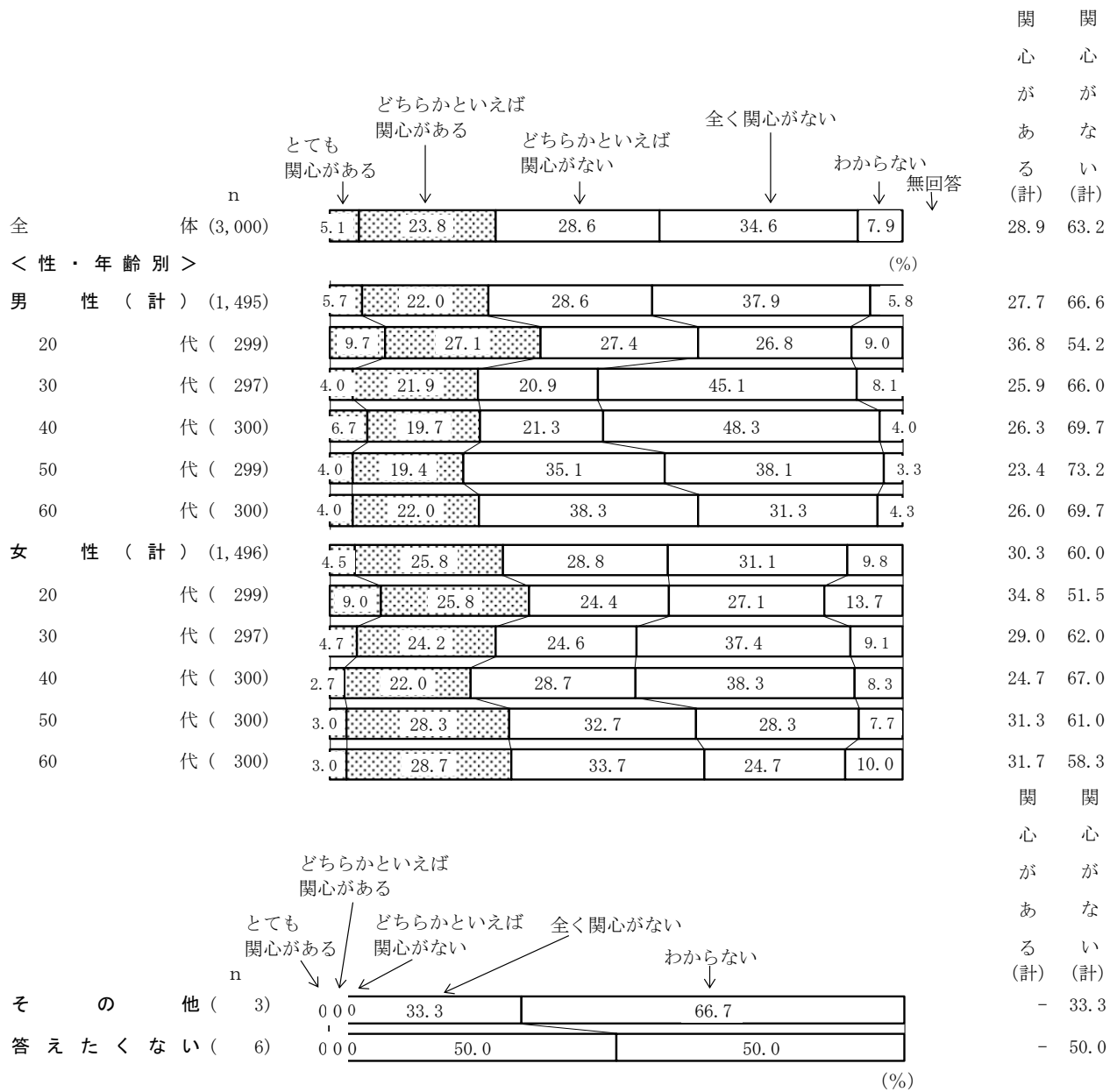


(調査方法が異なるため、過去の調査結果と単純に比較することはできないが、参考として過去の調査結果を以下に示す。)



ボランティア活動への関心度について、性・年齢別に比較した。

・『関心がある (計)』は性別による大きな差はなく、男性・女性ともに 20 代が他の年齢層よりポイントが高い

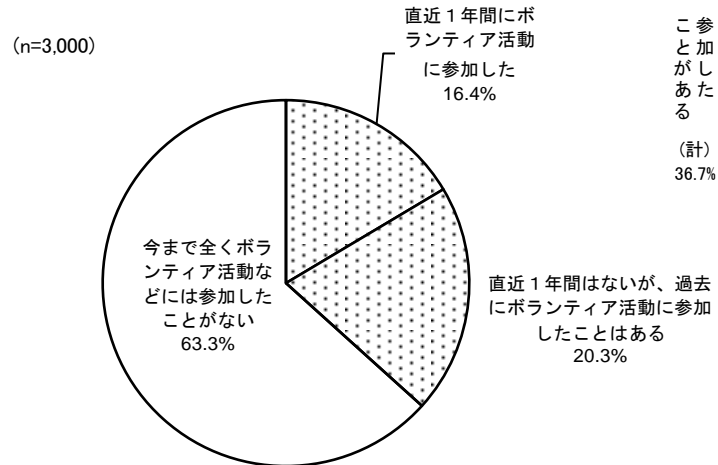


(2) ボランティア活動の参加経験

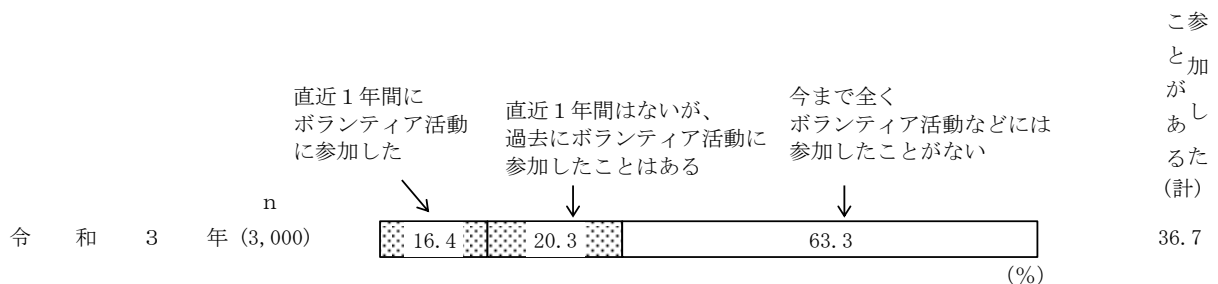
直近1年間にボランティア活動に参加したかを聞いた。

(本文 P6～P14)

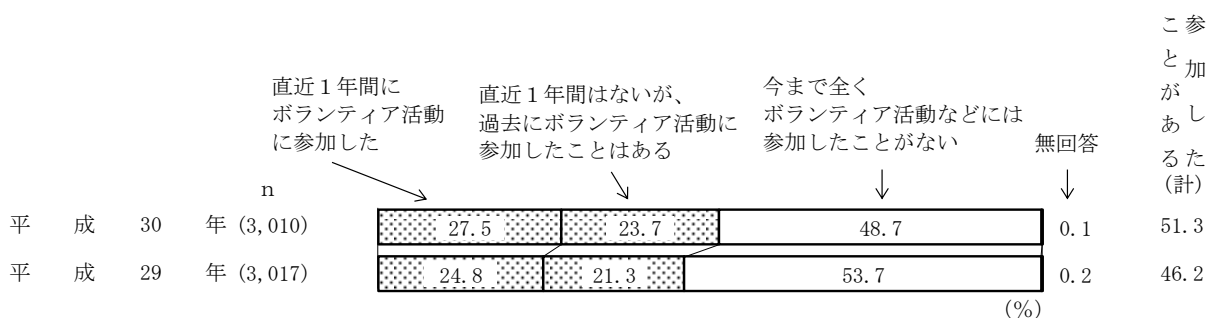
- ・「直近1年間にボランティア活動に参加した」が16.4%（参考：前回比11.1ポイント減）
- ・「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」が20.3%（参考：前回比3.4ポイント減）
- ・上記を合わせて、ボランティア経験者は36.7%（参考：前回比14.6ポイント減）
- ・「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」が63.3%（参考：前回比14.6ポイント増）



(注) 『参加したことがある (計)』は「直近1年間にボランティア活動に参加した」「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」の合計



(調査方法が異なるため、過去の調査結果と単純に比較することはできないが、参考として過去の調査結果を以下に示す。)



(注) 「直近1年間にボランティア活動に参加した」は、「町会・自治会の活動」から「その他」までの16項目のうち、1つ以上回答した人の割合。なお、平成30年度調査と選択肢が一部異なる。

「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」は、「直近1年間はないが、2～3年前には参加したことがある」または「直近2～3年以内には参加したことはないが、過去には参加したことがある」に回答した人の割合。

ボランティア活動の参加経験とボランティア活動への関心度の関係について、分析を行った。

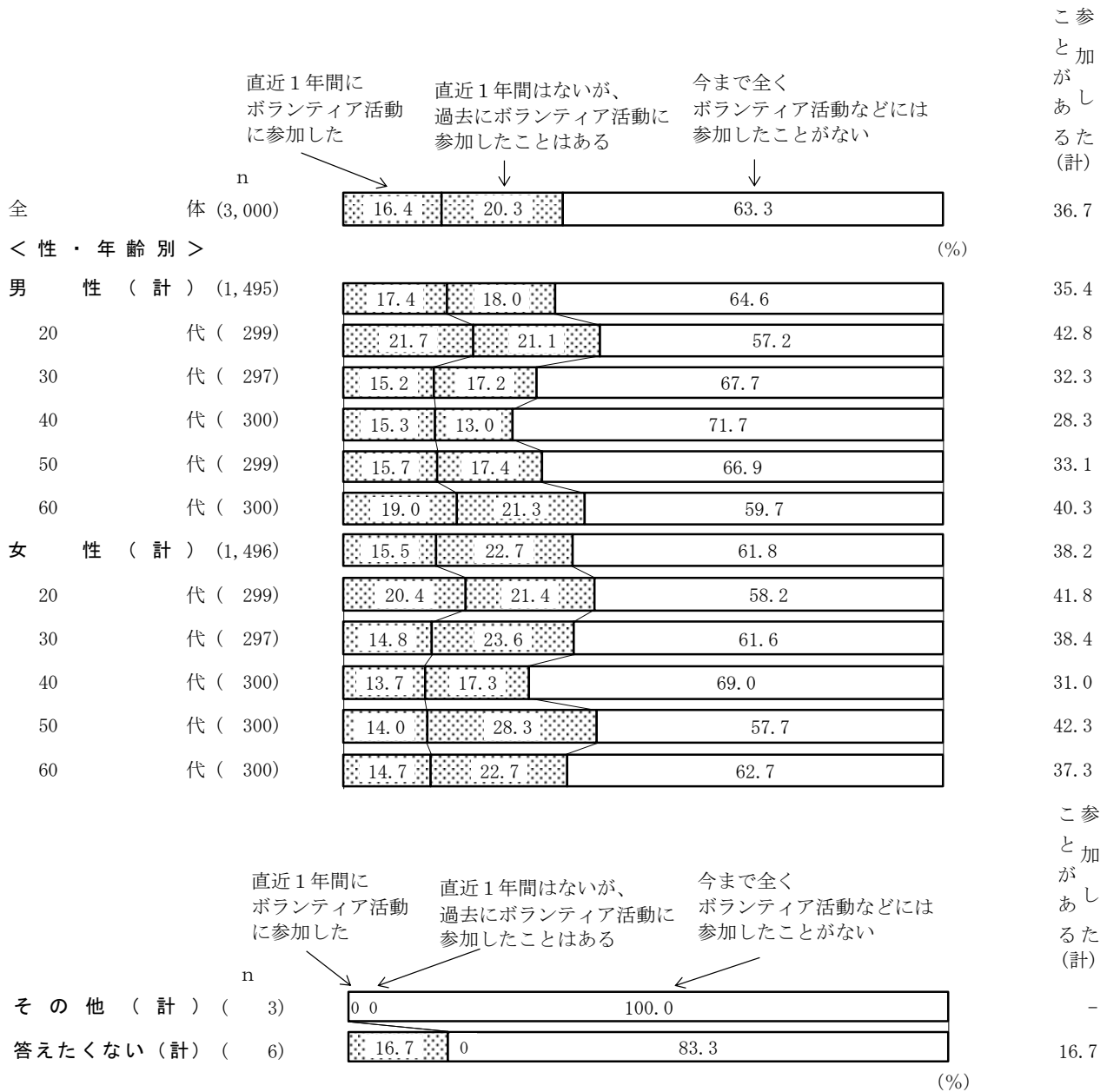
- ・「とても関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を選んだ人の中で、「直近1年間にボランティア活動に参加した」のは41.6%、「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある」のは27.0%、「今まで全くボランティア活動などには参加したことがない」のは31.4%となっている。

	n	活直 動近 に1 参年 加間 した ボラ ンテ ィア	しに直 たボ近 こラ1 とン年 はテ間 はアイは るアない 活い 動が、 に参 加去	な動今 いなま どで全 はく参 加ボラ したテ ィア ことア が活
全 体	3,000	16.4	20.3	63.3
<ボランティア活動への関心度別>				
と ても 関 心 が あ る	152	73.0	15.1	11.8
ど ち ら か と い え ば 関 心 が あ る	715	35.0	29.5	35.5
ど ち ら か と い え ば 関 心 が な い	859	10.2	25.6	64.1
全 く 関 心 が な い	1,037	3.2	11.3	85.5
わ か ら な い	237	4.6	15.6	79.7
<ボランティア活動への関心度別>(まとめ)				
関 心 が あ る (計)	867	41.6	27.0	31.4
関 心 が な い (計)	1,896	6.4	17.8	75.8

(注) 『関心がある(計)』は「とても関心がある」「どちらかといえば関心がある」の合計
『関心がない(計)』は「どちらかといえば関心がない」「全く関心がない」の合計

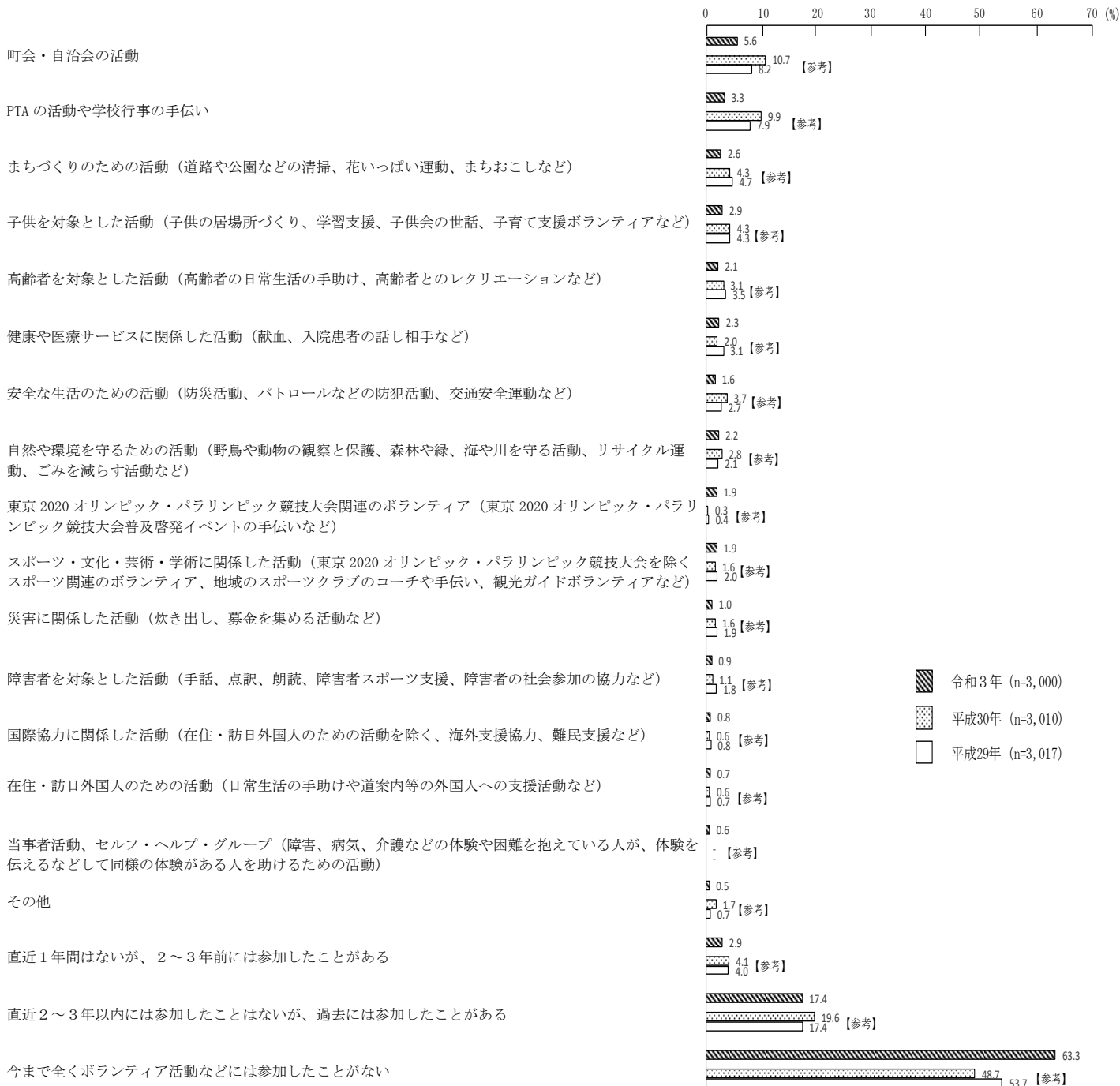
ボランティア活動の参加経験について、性・年齢別に比較した。

- ・「参加したことがある（計）」（「直近1年間にボランティア活動に参加した」「直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことがある」の合計）は、男性では20代と60代で、女性では20代と50代で他の年齢層より若干多くなっている。



直近1年間に参加したボランティア活動の内容について聞いた。(M.A.)

・「町会・自治会の活動」、「PTAの活動や学校行事の手伝い」が多い



(注) 今回調査では平成30年度調査と選択肢が一部異なる。

「自然や環境を守るための活動 (野鳥や動物の観察と保護、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみを減らす活動など)」※下線部追加

「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動 (東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を除くスポーツ関連のボランティア、地域のスポーツクラブのコーチや手伝い、観光ガイドボランティアなど)」※下線部追加

「当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ (障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動)」※追加

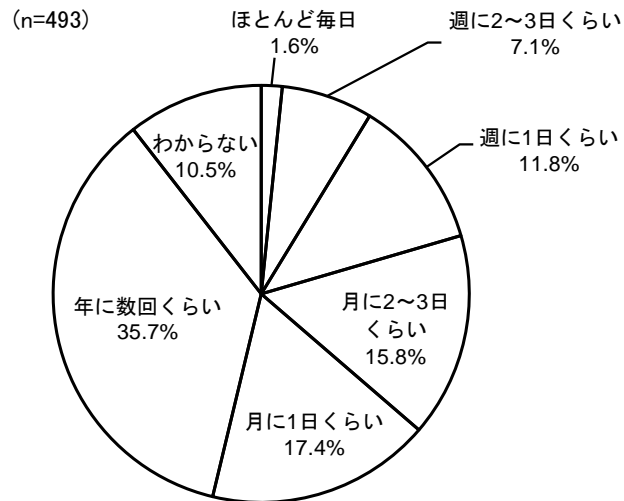
「直近2～3年以内には参加したことはないが、過去には参加したことがある」※下線部変更 (平成30年度調査では“最近では参加したことはないが”)

(3) ボランティア活動の参加頻度

直近1年間にボランティア活動に参加した人（493人）に、どの程度活動に参加したかを聞いた。

（本文 P21～P23）

- ・「年に数回くらい」が最も多く、35.7%
- ・「月に1日くらい」、「月に2～3日くらい」が続く



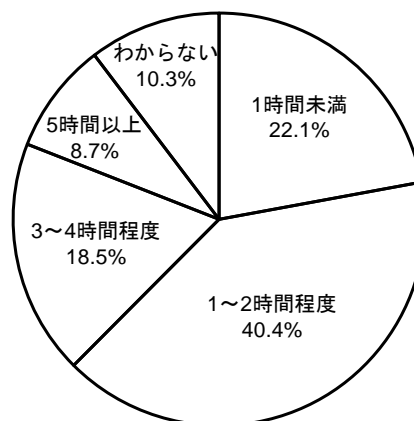
(4) ボランティア活動の参加時間

直近1年間にボランティア活動に参加した人（493人）に、1回の平均参加時間を聞いた。

（本文 P24～P27）

- ・2時間程度以下でボランティア活動している人が6割以上

(n=493)

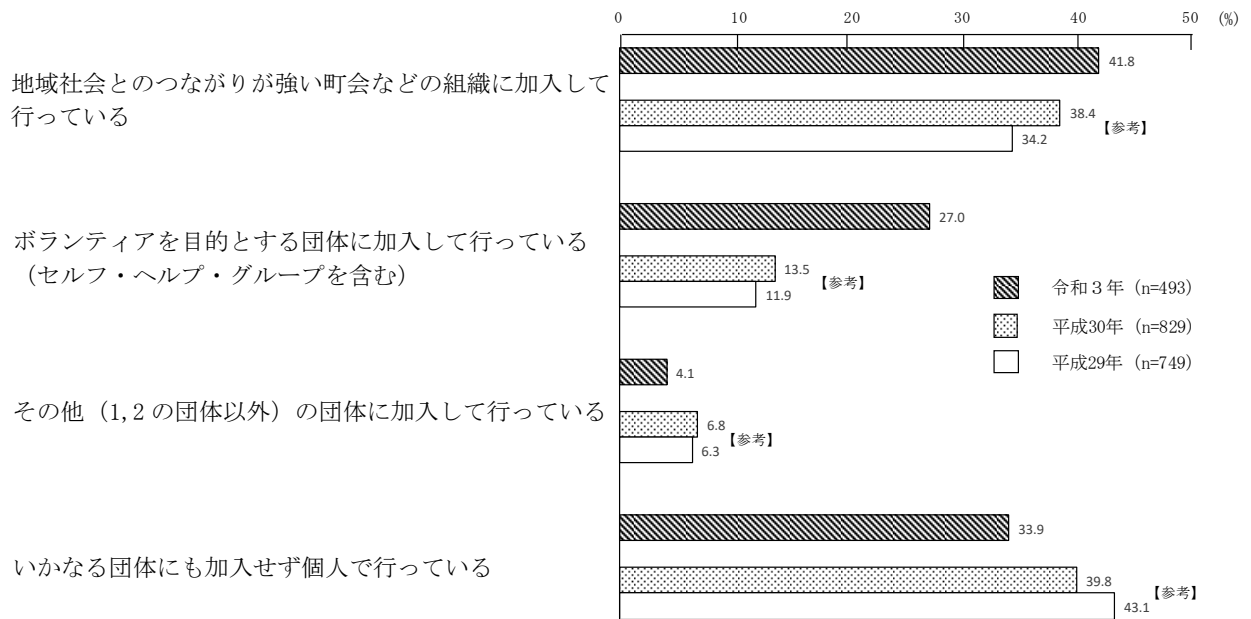


(5) ボランティア活動の団体加入の有無

直近1年間にボランティア活動に参加した人（493人）に、ボランティア団体などに加入して行っているかを聞いた。（M. A.）

（本文 P28～P32）

- ・「地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている」が最も多く、41.8%（参考：前回比3.4ポイント増）
- ・「いかなる団体にも加入せず個人で行っている」（参考：前回比5.9ポイント減）、「ボランティアを目的とする団体に加入して行っている（セルフ・ヘルプ・グループを含む）」（参考：前回比13.5ポイント増）が続く



(注) 今回調査では平成30年度調査と選択肢が一部異なる。

- ・「ボランティアを目的とする団体に加入して行っている（セルフ・ヘルプ・グループを含む）」 ※下線部変更（平成30年度調査では“クラブ・サークル・市民団体などに加入して行っている”）
- ・「NPO（特定非営利活動法人）に加入して行っている」 ※削除

ボランティア活動の団体加入の有無とボランティア参加頻度・時間の関係について、分析を行った。

- ・ 団体に加入していない人では「年に数回くらい」の割合が高い
- ・ 団体に加入している人の方が、加入していない人に比べて、参加頻度が多い傾向がある
- ・ 団体に加入している人の方が、加入していない人に比べて、「1～2時間程度」「3～4時間程度」のボランティア活動をしている人の割合が高い

	n	ほとんど毎日	週に2～3日くらい	週に1日くらい	月に2～3日くらい	月に1日くらい	年に数回くらい	(%) わからない
全体	493	1.6	7.1	11.8	15.8	17.4	35.7	10.5
<ボランティア活動の団体加入の有無別>								
ボランティアを目的とする団体に加入して行っている（セルフ・ヘルプ・グループを含む）	133	1.2	3.9	4.5	5.7	4.3	6.3	1.2
地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている	206	0.6	3.7	6.1	6.7	10.1	13.4	1.2
その他の団体に加入して行っている	20	-	0.2	0.4	1.2	1.2	1.0	-
いかなる団体にも加入せず個人で行っている	167	0.4	0.8	2.0	3.2	3.4	15.4	8.5

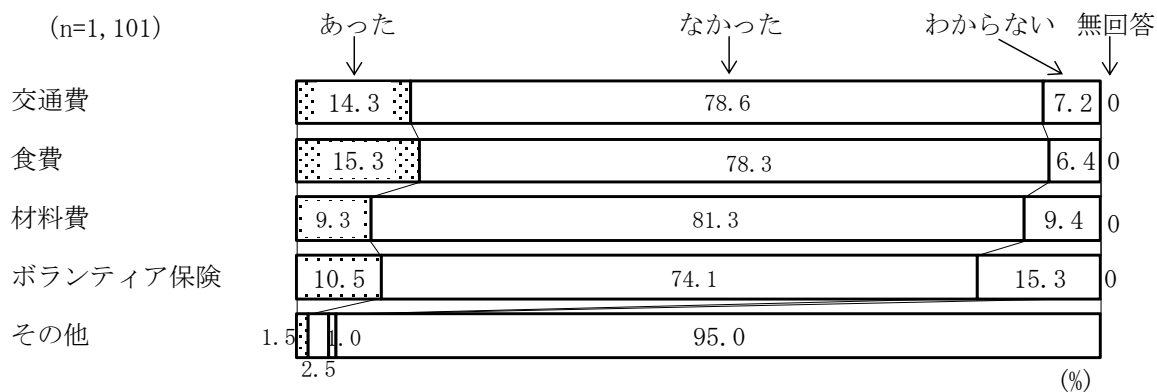
	n	1時間未満	1～2時間程度	3～4時間程度	5時間以上	(%) わからない
全体	493	22.1	40.4	18.5	8.7	10.3
<ボランティア活動の団体加入の有無別>						
ボランティアを目的とする団体に加入して行っている（セルフ・ヘルプ・グループを含む）	133	3.4	12.8	6.1	4.1	0.6
地域社会とのつながりが強い町会などの組織に加入して行っている	206	10.8	20.1	8.7	1.6	0.6
その他の団体に加入して行っている	20	0.4	1.4	1.6	0.6	-
いかなる団体にも加入せず個人で行っている	167	7.9	9.3	4.5	3.0	9.1

(6) ボランティア活動における実費支給の有無

過去にボランティア活動に参加したことがある人（1,101人）に、交通費、食費やその他実費の支給はあったかを聞いた。

（本文 P40）

・「その他」を除く項目で「あった」が1~2割程度

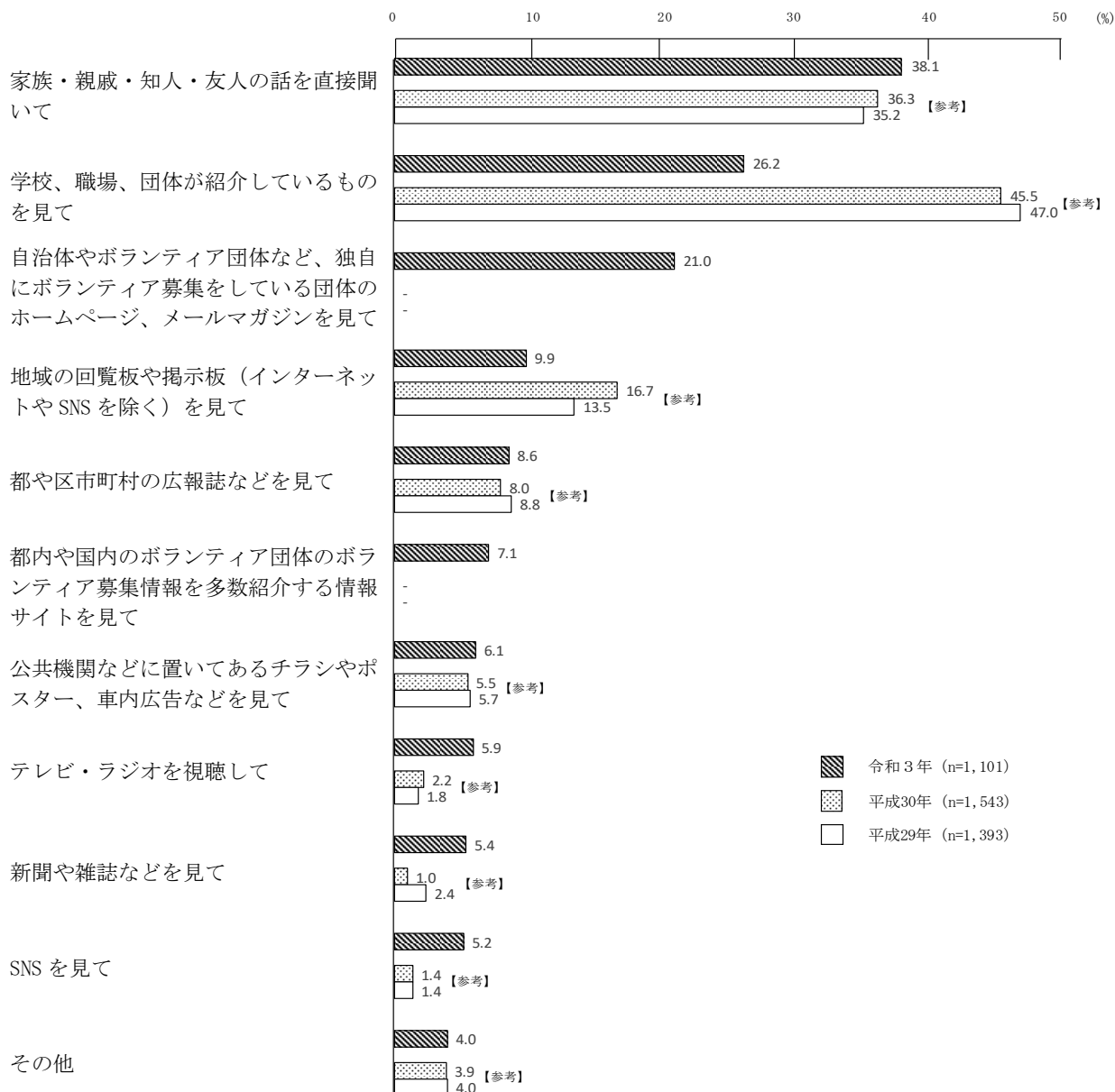


(7) ボランティア活動の情報入手方法

過去にボランティア活動に参加したことがある人（1,101人）に、活動の情報をどこから入手したかを聞いた。（M.A.）

（本文 P41～P44）

- ・「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が最も多く、38.1%
- ・「学校、職場、団体が紹介しているものを見て（参考：前回比19.3ポイント減）、「自治体やボランティア団体など、独自にボランティア募集をしている団体のホームページ、メールマガジンを見て」が続く



（注）今回調査では平成30年度調査と選択肢が一部異なる。

- ・「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」※下線部変更（平成30年度調査では“人から直接聞いて”）
- ・「自治体やボランティア団体など、独自にボランティア募集をしている団体のホームページ、メールマガジンを見て」※追加
- ・「都内や国内のボランティア団体のボランティア募集情報を多数紹介する情報サイトを見て」※追加
- ・「インターネットや電子メールを見て」※削除

ボランティア活動の情報入手方法について、性・年齢別に比較した。

- ・「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」は、男女ともにすべての年齢層で割合が高い
- ・「学校、職場、団体が紹介しているものを見て」は、男女ともに20代、30代で割合が高い

(%)

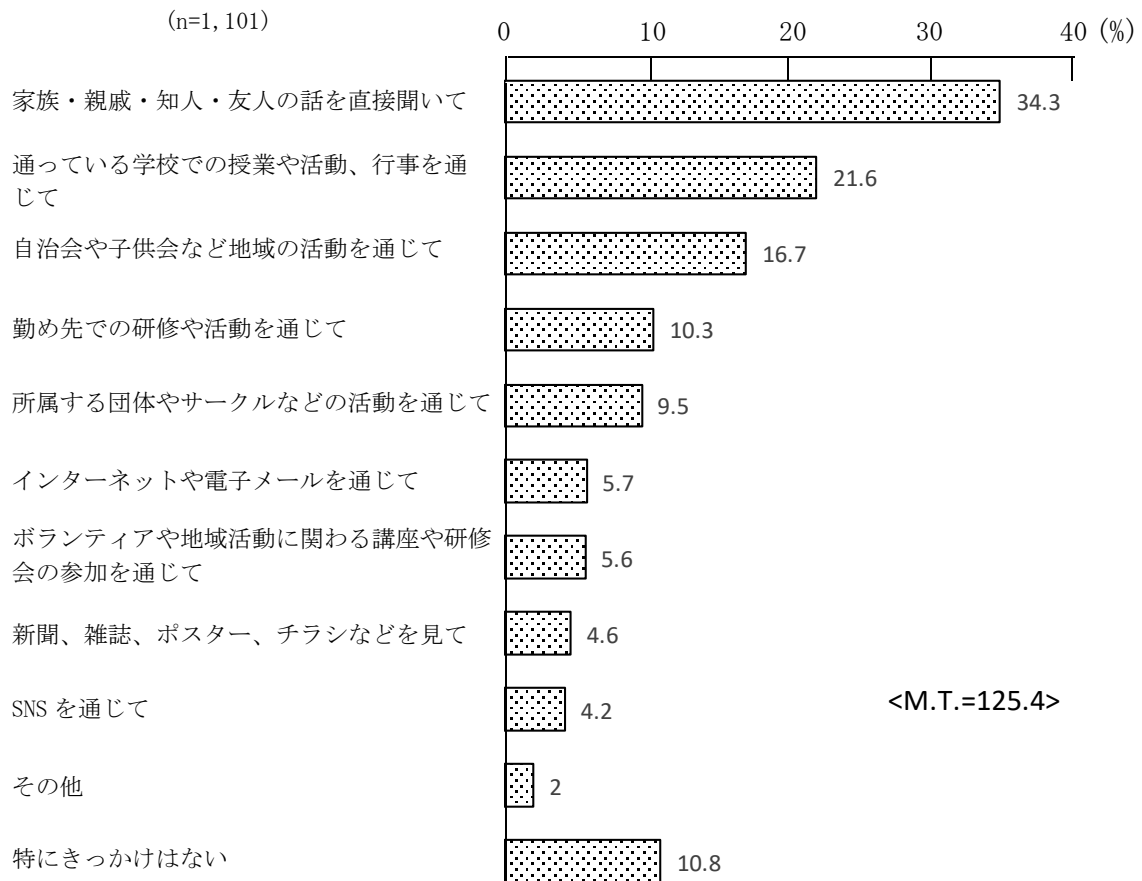
	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	テレビ・ラジオを視聴して	新聞や雑誌などを見て	自治体やボランティア団体など、独自にボランティア募集をしている団体のホームページ、メールマガジンを見て	都内や国内のボランティア団体のボランティア募集情報を多数紹介する情報サイトを見て	SNSを見て	学校、職場、団体が紹介しているものを見て	公共機関などに置いてあるチラシやポスター、車内広告などを見て	都や区市町村の広報誌などを見て	地域の回覧板や掲示板(インターネットやSNSを除く)を見て	その他
全体	1,101	38.1	5.9	5.4	21.0	7.1	5.2	26.2	6.1	8.6	9.9	4.0
< 性・年齢別 >												
男性 (計)	529	37.6	8.5	7.2	23.3	7.9	5.1	20.4	7.2	9.8	9.1	4.7
20代	128	42.2	10.2	11.7	19.5	9.4	7.0	30.5	8.6	6.3	5.5	0.8
30代	96	36.5	14.6	7.3	25.0	13.5	4.2	24.0	5.2	11.5	4.2	3.1
40代	85	43.5	4.7	4.7	27.1	4.7	5.9	15.3	9.4	14.1	14.1	4.7
50代	99	38.4	5.1	5.1	20.2	5.1	7.1	15.2	5.1	7.1	10.1	9.1
60代	121	28.9	7.4	5.8	25.6	6.6	1.7	14.9	7.4	11.6	12.4	6.6
女性 (計)	571	38.7	3.5	3.7	18.7	6.1	5.1	31.5	5.1	7.4	10.7	3.3
20代	125	40.0	7.2	4.0	18.4	12.8	10.4	40.0	7.2	4.0	8.0	-
30代	114	38.6	2.6	4.4	20.2	6.1	7.9	42.1	4.4	5.3	5.3	-
40代	93	39.8	3.2	2.2	19.4	3.2	2.2	28.0	6.5	6.5	8.6	5.4
50代	127	32.3	3.1	4.7	22.0	3.9	3.1	31.5	3.9	7.9	14.2	3.9
60代	112	43.8	0.9	2.7	13.4	3.6	0.9	14.3	3.6	13.4	17.0	8.0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
答えたくない	1	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	-

(8) ボランティア活動に参加したきっかけ

過去にボランティア活動に参加したことがある人（1,101人）に、ボランティア活動に参加したきっかけを聞いた。（M.A.）

（本文 P45～P48）

- ・「家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて」が最も多く、34.3%
- ・「通っている学校での授業や活動、行事を通じて」、「自治会や子供会など地域の活動を通じて」が続く



ボランティア活動に参加したきっかけについて、性・年齢別に比較した。

- ・「勤め先での研修や活動を通じて」は、30代の男性で割合が高い
- ・「自治会や子ども会など地域の活動を通じて」は、男女ともに60代で割合が高い

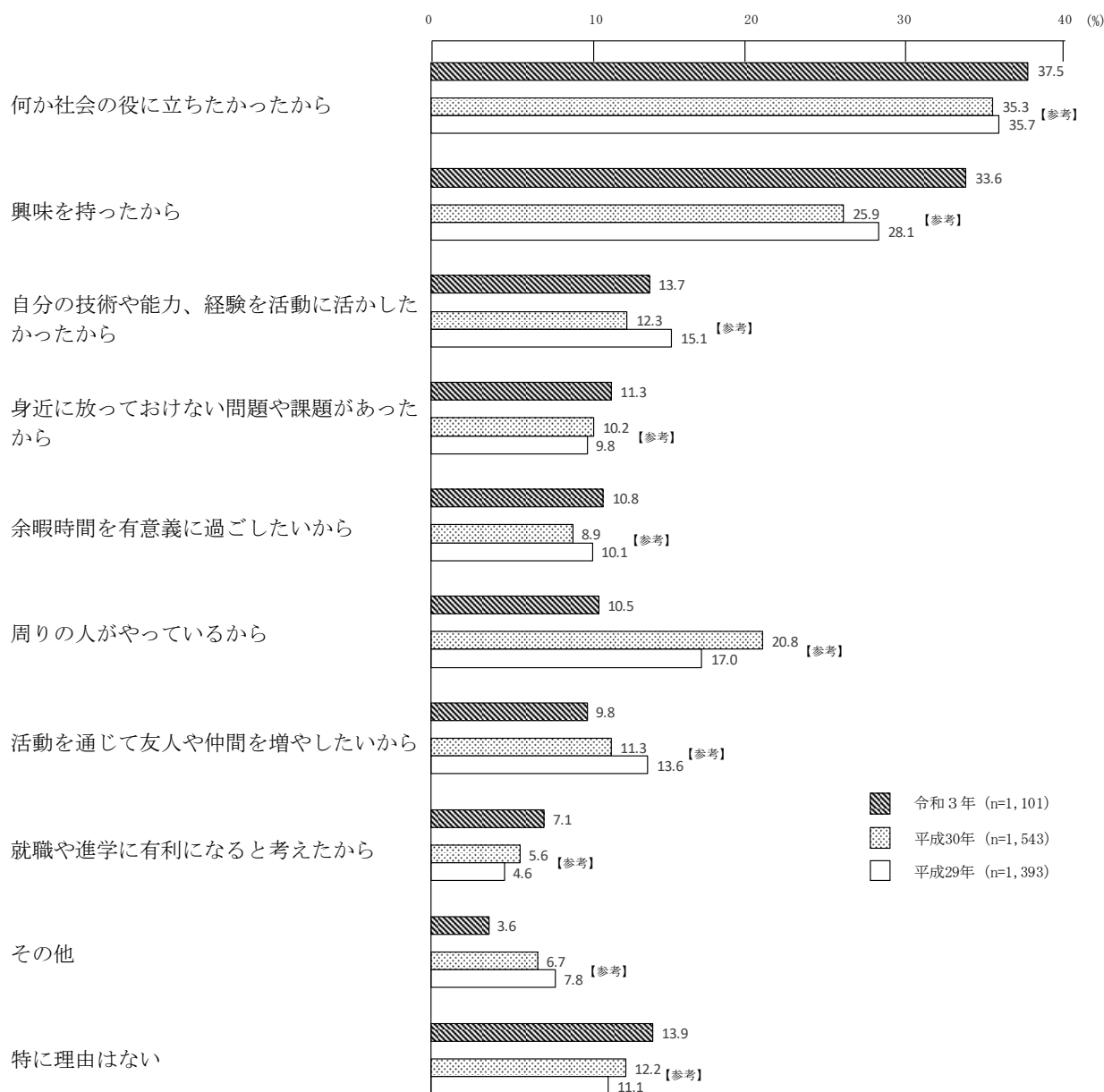
		(%)										
	n	家族・親戚・知人・友人の話を直接聞いて	通っている学校での授業や活動、行事を通じて	勤め先での研修や活動を通じて	自治会や子供会など地域の活動を通じて	所属する団体やサークルなどの活動を通じて	ボランティアや地域活動に関わる講座や研修会の参加を通じて	SNSを通じて	インターネットや電子メールを通じて	新聞、雑誌、ポスター、チラシなどを見て	その他	特にきっかけはない
全体	1,101	34.3	21.6	10.3	16.7	9.5	5.6	4.2	5.7	4.6	2.0	10.8
< 性・年齢別 >												
男性 (計)	529	36.1	16.3	14.9	18.0	10.8	6.0	3.2	6.4	5.3	1.9	11.2
20代	128	37.5	32.8	13.3	19.5	10.2	10.2	4.7	5.5	3.9	0.8	3.9
30代	96	28.1	18.8	20.8	9.4	12.5	7.3	5.2	6.3	5.2	2.1	17.7
40代	85	45.9	10.6	10.6	16.5	3.5	5.9	3.5	9.4	5.9	2.4	14.1
50代	99	40.4	10.1	16.2	18.2	14.1	1.0	2.0	2.0	5.1	3.0	11.1
60代	121	30.6	5.8	14.0	24.0	12.4	5.0	0.8	9.1	6.6	1.7	11.6
女性 (計)	571	32.7	26.6	5.8	15.6	8.4	5.1	4.9	5.1	4.0	2.1	10.5
20代	125	36.0	32.0	11.2	8.0	12.0	8.8	8.0	5.6	2.4	0.8	9.6
30代	114	33.3	36.8	3.5	4.4	10.5	3.5	7.9	4.4	4.4	1.8	7.9
40代	93	28.0	29.0	4.3	18.3	2.2	4.3	3.2	9.7	5.4	2.2	15.1
50代	127	28.3	23.6	6.3	22.8	8.7	3.9	4.7	3.9	3.9	1.6	11.8
60代	112	37.5	11.6	2.7	25.0	7.1	4.5	-	2.7	4.5	4.5	8.9
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
答えたくない	1	-	-	100.0	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-

(9) ボランティア活動に参加した理由

過去にボランティア活動に参加したことがある人（1,101人）に、ボランティア活動に参加した理由を聞いた。（M.A.）

（本文 P49～P53）

- ・「何か社会の役に立ちたかったから」が最も多く、37.5%（参考：前回比 2.2 ポイント増）
- ・「興味を持ったから」（参考：前回比 7.7 ポイント増）、「自分の技術や能力、経験を活動に活かしたかったから」（参考：前回比 1.4 ポイント増）が続く



「ボランティア活動に参加した理由」について、性・年齢別に比較した。

- ・「何か社会の役に立ちたかったから」は、40代の男性で割合が高い
- ・「興味を持ったから」は、男女ともに30代で割合が高い
- ・「就職や進学に有利になると考えたから」は、男女ともに20代で割合が高い

(%)

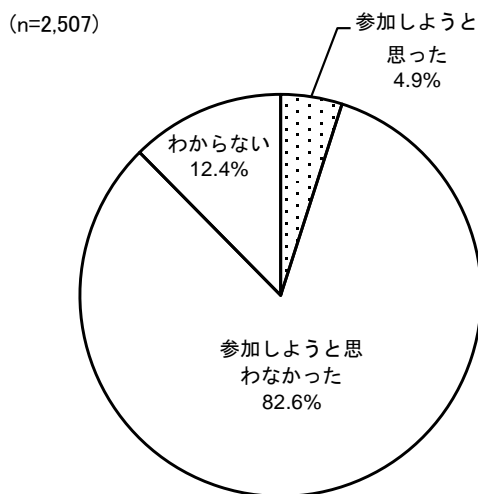
	n	何か社会の役に立ちたかったから	興味を持ったから	自分の技術や能力、経験を活かしたかったから	就職や進学に有利になると考えたから	余暇時間を有意義に過ごしたいから	身近に放っておけない問題や課題があったから	活動を通じて友人や仲間を増やしたいから	周りの人がやっているから	その他	特に理由はない
全体	1,101	37.5	33.6	13.7	7.1	10.8	11.3	9.8	10.5	3.6	13.9
< 性・年齢別 >											
男性 (計)	529	39.9	31.4	16.4	7.8	13.2	10.2	10.4	10.8	2.1	12.5
20代	128	32.8	37.5	19.5	23.4	17.2	7.0	13.3	8.6	2.3	9.4
30代	96	41.7	40.6	19.8	9.4	10.4	9.4	7.3	10.4	2.1	12.5
40代	85	48.2	38.8	12.9	1.2	15.3	8.2	10.6	11.8	1.2	11.8
50代	99	44.4	24.2	16.2	1.0	11.1	14.1	7.1	8.1	2.0	16.2
60代	121	36.4	18.2	13.2	-	11.6	12.4	12.4	14.9	2.5	13.2
女性 (計)	571	35.4	35.6	11.0	6.5	8.4	12.3	9.3	10.3	5.1	15.2
20代	125	38.4	45.6	13.6	19.2	11.2	11.2	11.2	10.4	0.8	10.4
30代	114	34.2	47.4	7.0	6.1	12.3	13.2	11.4	10.5	3.5	11.4
40代	93	33.3	34.4	11.8	3.2	-	11.8	7.5	9.7	5.4	19.4
50代	127	34.6	27.6	11.8	1.6	8.7	12.6	8.7	9.4	6.3	20.5
60代	112	35.7	22.3	10.7	0.9	8.0	12.5	7.1	11.6	9.8	15.2
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
答えたくない	1	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-

(10) ボランティア活動に参加しなかった人の参加意向

直近1年間にボランティア活動に参加しなかった人(2,507人)に、参加意向を聞いた。

(本文 P54~P56)

- ・直近1年間にボランティア活動に参加しなかったものの、参加の意向があった人は4.9%



直近1年間にボランティア活動に参加しなかった人の参加意向について、ボランティア活動行動者率別に比較した。

- ・過去にボランティア活動に参加した経験がある人の参加意向は、ボランティア活動経験がない人に比べて高く、10.4%

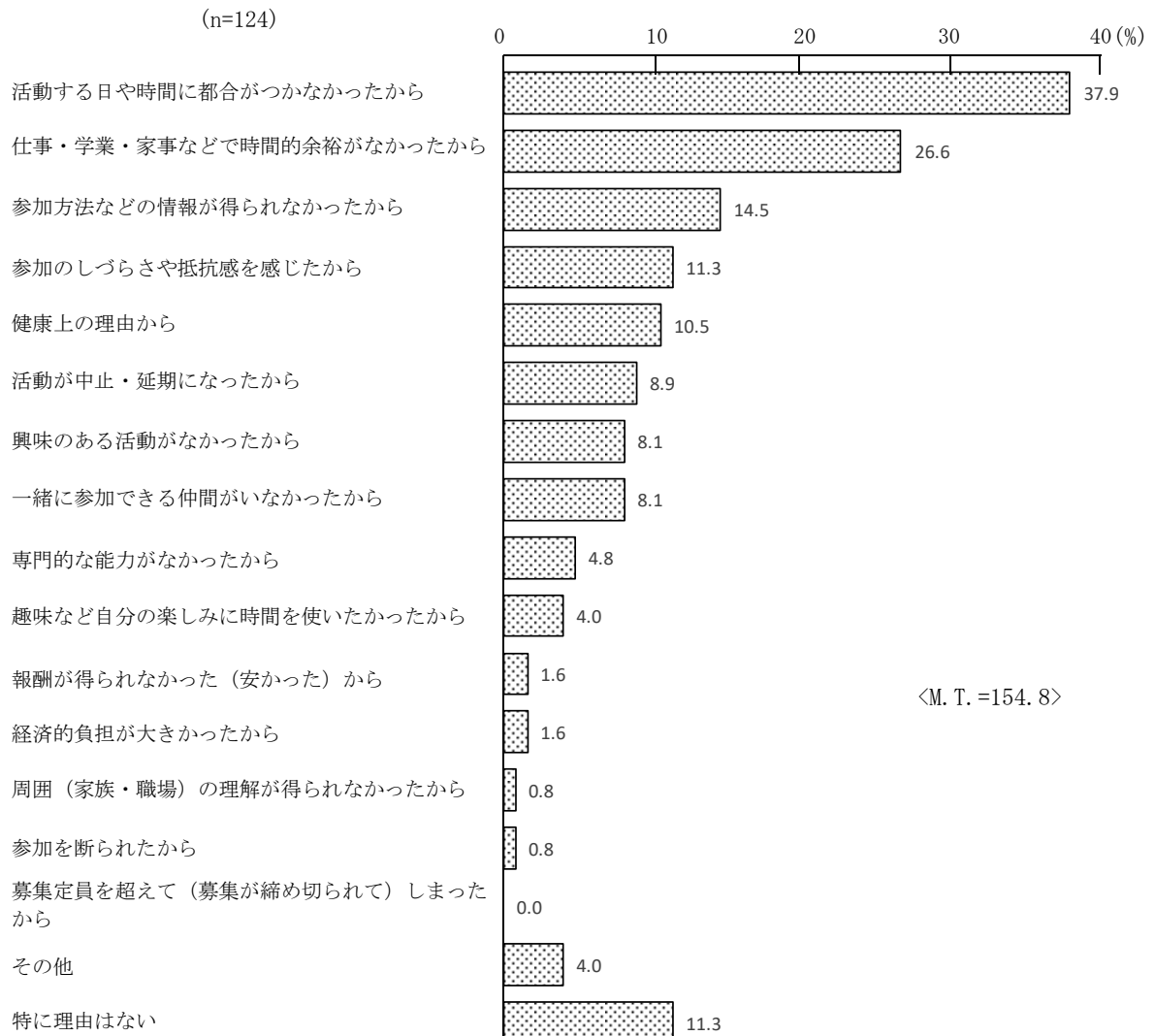
	参加しようと思った	参加しようと思わなかった	わからない
全体 (n=2,507)	4.9	82.6	12.4
(%)			
<ボランティア活動行動者率別>			
直近1年間はないが、過去にボランティア活動に参加したことはある (n=608)	10.4	79.4	10.2
今まで全くボランティア活動などには参加したことがない (n=1,899)	3.2	83.7	13.1

(11) ボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった理由

直近1年間にボランティア活動に参加しようと思ったのに参加しなかった人(124人)に、参加しなかった理由を聞いた。(M.A.)

(本文 P57~P59)

- ・「活動する日や時間に都合がつかなかったから」が最も多く、37.9%
- ・「仕事・学業・家事などで時間的余裕がなかったから」、「参加方法などの情報が得られなかったから」、「参加のしづらさや抵抗感を感じたから」が続く

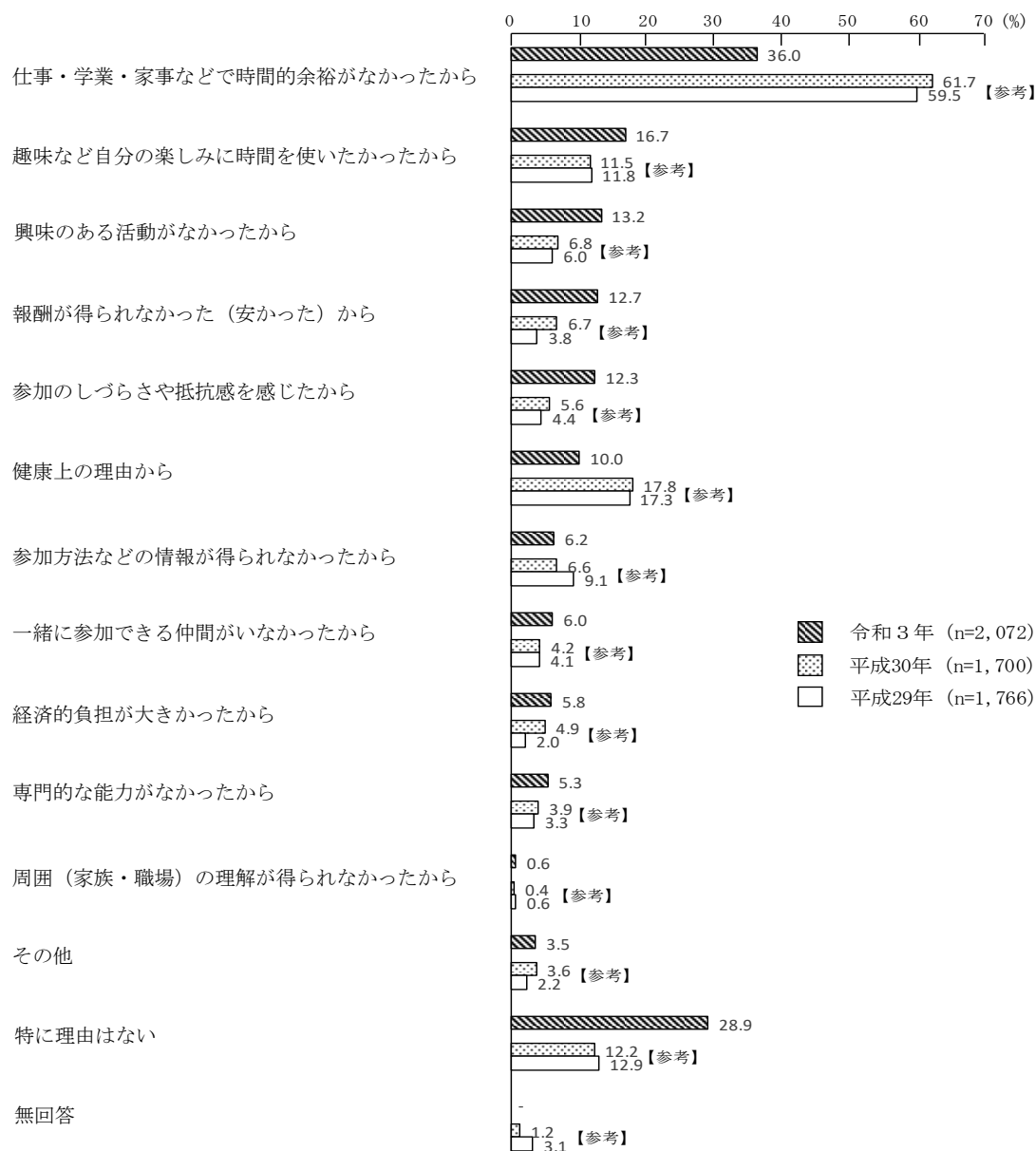


(12) ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由

直近1年間にボランティア活動に参加せず、参加しようと思わなかった人(2,072人)に、ボランティア活動に参加しようと思わなかった理由を聞いた。(M.A.)

(本文 P60~P62)

- ・「仕事・学業・家事などで時間的余裕がないから」が最も多く、36.0% (参考：前回比 25.7ポイント減)
- ・「趣味など自分の楽しみに時間を使いたかったから」(参考：前回比 5.2ポイント増)、「興味のある活動がなかったから」(参考：前回比 6.4ポイント増)が続く
- ・「特に理由はない」は 28.9% (参考：前回比 16.7ポイント増)

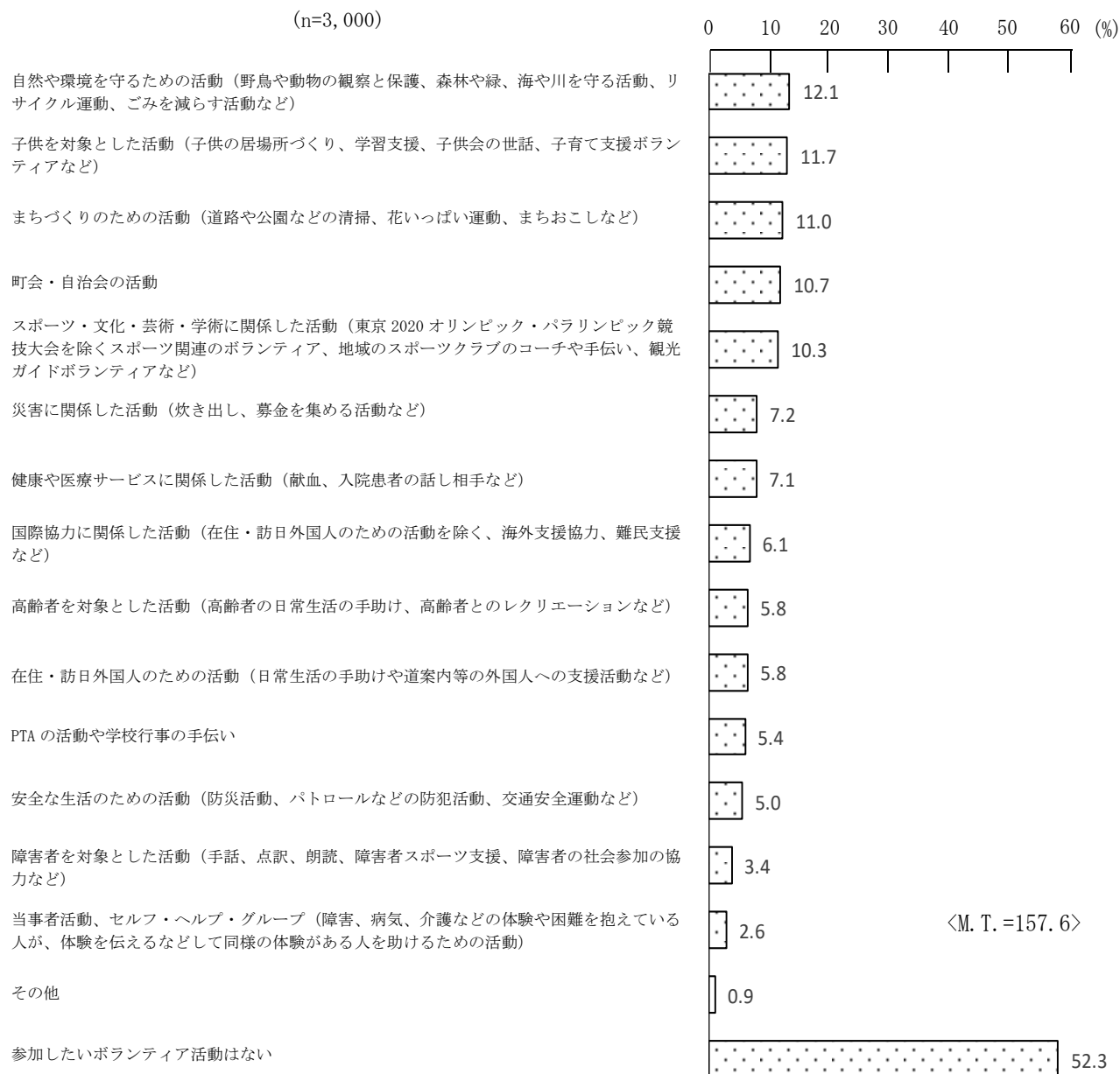


(13) 参加したいボランティア活動

どのようなボランティア活動に参加したいかを聞いた。(M.A.)

(本文 P63~P65)

- ・「自然や環境を守るための活動（野鳥や動物の観察と保護、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみを減らす活動など）」が最も多く、12.1%
- ・「子供を対象とした活動（子供の居場所づくり、学習支援、子供会の世話、子育て支援ボランティアなど）」、「まちづくりのための活動（道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこしなど）」、「町会・自治会の活動」が続く
- ・「参加したいボランティア活動はない」は 52.3%



参加したいボランティア活動について、性・年齢別に比較した。

- ・「まちづくりのための活動（道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこしなど）」、「町会・自治会の活動」は、男女ともに20代でやや割合が高い
- ・「子供を対象とした活動（子供の居場所づくり、学習支援、子供会の世話、子育て支援ボランティアなど）」は、20代から30代の女性で割合が高い

(%)

	n	町会・自治会の活動	P T Aの活動や学校行事の手伝い	まちづくりのための活動（道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこしなど）	子供を対象とした活動（子供の居場所づくり、学習支援、子供会の世話、子育て支援ボランティアなど）	高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）	健康や医療サービスに関係した活動（献血、入院患者の話し相手など）	安全な生活のための活動（防災活動、パトロールなどの防犯活動、交通安全運動など）	緑地や自然環境を守るための活動（野鳥や動物の観察と保護、森林や海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみを減らす活動など）	スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動（スポーツ関連のボランティア、地域のスポーツクラブのコーチや手伝い、観光ガイドボランティアなど）	災害に関係した活動（炊き出し、募金を集める活動など）	障害者を対象とした活動（手話、点訳、朗読、障害者スポーツ支援、障害者の社会参加の協力など）	国際協力に関係した活動（在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など）	在住・訪日外国人のための活動（日常生活の手助けや道案内等の外国人への支援活動など）	当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ（障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動）	その他	参加したいボランティア活動はない
全 体	3,000	10.7	5.4	11.0	11.7	5.8	7.1	5.0	12.1	10.3	7.2	3.4	6.1	5.8	2.6	0.9	52.3
< 性・年齢別 >																	
男 性（計）	1,495	12.0	4.9	11.4	9.0	4.4	6.6	6.0	11.1	10.5	7.1	2.4	5.0	4.1	1.6	0.5	55.9
20 代	299	6.7	7.7	16.1	13.4	4.0	8.4	7.7	13.4	14.0	6.4	2.7	6.4	4.0	1.3	-	51.2
30 代	297	8.1	5.7	12.5	9.4	2.4	6.1	4.7	9.1	10.1	7.7	1.3	3.0	2.4	1.0	0.7	61.3
40 代	300	15.0	6.0	11.3	8.3	5.3	6.7	6.7	10.3	10.3	8.0	3.7	5.0	4.7	2.7	0.3	62.0
50 代	299	15.4	4.0	10.4	7.4	4.3	7.0	5.0	9.4	8.4	5.7	3.0	3.3	2.3	1.7	1.0	53.8
60 代	300	14.7	1.3	7.0	6.7	6.0	4.7	5.7	13.3	9.7	7.7	1.3	7.3	7.3	1.3	0.7	51.3
女 性（計）	1,496	9.5	5.9	10.7	14.4	7.2	7.6	4.0	13.2	10.2	7.4	4.5	7.0	7.4	3.5	1.3	48.6
20 代	299	8.7	5.4	14.4	21.4	9.4	11.0	3.0	14.0	10.7	8.4	5.0	9.0	7.7	4.3	0.3	43.8
30 代	297	5.4	9.1	12.5	20.2	5.1	6.1	3.0	11.8	13.8	6.4	5.7	10.8	9.1	4.0	1.3	46.5
40 代	300	6.0	6.7	7.0	10.3	3.7	5.7	2.7	15.3	6.3	7.0	5.0	4.0	6.7	3.3	2.0	56.0
50 代	300	15.0	7.0	11.0	8.7	7.7	10.3	6.0	13.3	9.0	8.0	3.7	7.0	6.0	3.3	1.0	46.0
60 代	300	12.3	1.7	8.7	11.7	10.3	5.0	5.3	11.7	11.0	7.0	3.0	4.3	7.3	2.7	1.7	50.7
そ の 他	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	-	66.7
答 え た く な い	6	-	-	-	16.7	-	16.7	-	-	16.7	16.7	-	16.7	16.7	-	-	83.3

2 新型コロナウイルス感染症影響下におけるボランティア活動について

(1) ボランティア活動への新型コロナウイルス感染症による影響

直近1年間にボランティア活動に参加した人(493人)に、新型コロナウイルス感染症によるボランティア活動への影響について聞いた。

(本文 P69)

- ・ほとんどの活動で「参加できなかった」が約30%
- ・「町会・自治会の活動」では、「活動のスタイルが変わった」と「活動範囲や活動量が減少した」の合計は35.8%

	n	参加できなかった				活動範囲や活動量が減少した		影響があったかはわからない	
		(%)	活動のスタイルが変わった	従前どおり活動できた	(%)	(%)			
町会・自治会の活動	(439)	29.4	16.2	19.6	8.7	26.2			
P T Aの活動や学校行事の手伝い	(421)	25.4	17.8	15.7	5.5	35.6			
まちづくりのための活動(道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこしなど)	(410)	30.2	12.0	14.1	6.1	37.6			
子供を対象とした活動(子供の居場所づくり、学習支援、子供会の世話、子育て支援ボランティアなど)	(407)	29.5	11.5	13.0	5.9	40.0			
高齢者を対象とした活動(高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど)	(404)	30.7	9.2	12.1	5.7	42.3			
健康や医療サービスに関係した活動(献血、入院患者の話し相手など)	(406)	30.8	8.4	11.3	7.9	41.6			
安全な生活のための活動(防災活動、パトロールなどの防犯活動、交通安全運動など)	(398)	29.1	12.6	10.6	5.0	42.7			
自然や環境を守るための活動(野鳥や動物の観察と保護、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみを減らす活動など)	(405)	30.1	9.4	11.4	7.7	41.5			
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連のボランティア(東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会普及啓発イベントの手伝いなど)	(401)	32.9	12.5	8.2	6.5	39.9			
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動(東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を除くスポーツ関連のボランティア、地域のスポーツクラブのコーチや手伝い、観光ガイドボランティアなど)	(405)	31.6	10.4	11.9	4.0	42.2			
災害に関係した活動(炊き出し、募金を集める活動など)	(389)	33.2	9.5	7.7	5.1	44.5			
障害者を対象とした活動(手話、点訳、朗読、障害者スポーツ支援、障害者の社会参加の協力など)	(395)	33.4	9.1	8.1	3.8	45.6			
国際協力に関係した活動(在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など)	(387)	33.1	7.8	8.8	4.1	46.3			
在住・訪日外国人のための活動(日常生活の手助けや道案内などの外国人への支援活動など)	(390)	31.8	7.7	10.0	3.6	46.9			
当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ(障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動)	(393)	32.6	10.4	7.9	2.8	46.3			
その他	(14)	21.4	7.1	28.6		35.7		7.1	

(2) ボランティア活動への新型コロナウイルス感染症による影響

新型コロナウイルス感染症流行前までボランティア活動に参加していた人（608人）に、直近1年間で一度も参加できなかったボランティア活動があるか聞いた。

（本文 P70）

- ・ほとんどの活動で「参加できなかった」が15～20%
- ・「町会・自治会の活動」では、「参加できなかった」が28.0%

	n	参加できなかった (%)	無回答 (%)
町会・自治会の活動	(608)	28.0	72.0
P T Aの活動や学校行事の手伝い	(608)	18.9	81.1
まちづくりのための活動（道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこしなど）	(608)	19.4	80.6
子供を対象とした活動（子供の居場所づくり、学習支援、子供会の世話、子育て支援ボランティアなど）	(608)	17.3	82.7
高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）	(608)	17.1	82.9
健康や医療サービスに関係した活動（献血、入院患者の話し相手など）	(608)	18.1	81.9
安全な生活のための活動（防災活動、パトロールなどの防犯活動、交通安全運動など）	(608)	15.5	84.5
自然や環境を守るための活動（野鳥や動物の観察と保護、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみを減らす活動など）	(608)	19.9	80.1
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連のボランティア（東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会普及啓発イベントの手伝いなど）	(608)	18.9	81.1
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動（東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を除くスポーツ関連のボランティア、地域のスポーツクラブのコーチや手伝い、観光ガイドボランティアなど）	(608)	18.9	81.1
災害に関係した活動（炊き出し、募金を集める活動など）	(608)	18.1	81.9
障害者を対象とした活動（手話、点訳、朗読、障害者スポーツ支援、障害者の社会参加の協力など）	(608)	15.6	84.4
国際協力に関係した活動（在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など）	(608)	16.0	84.0
在住・訪日外国人のための活動（日常生活の手助けや道案内などの外国人への支援活動など）	(608)	15.6	84.4
当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ（障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動）	(608)	16.6	83.4
その他	(608)	5.6	94.4

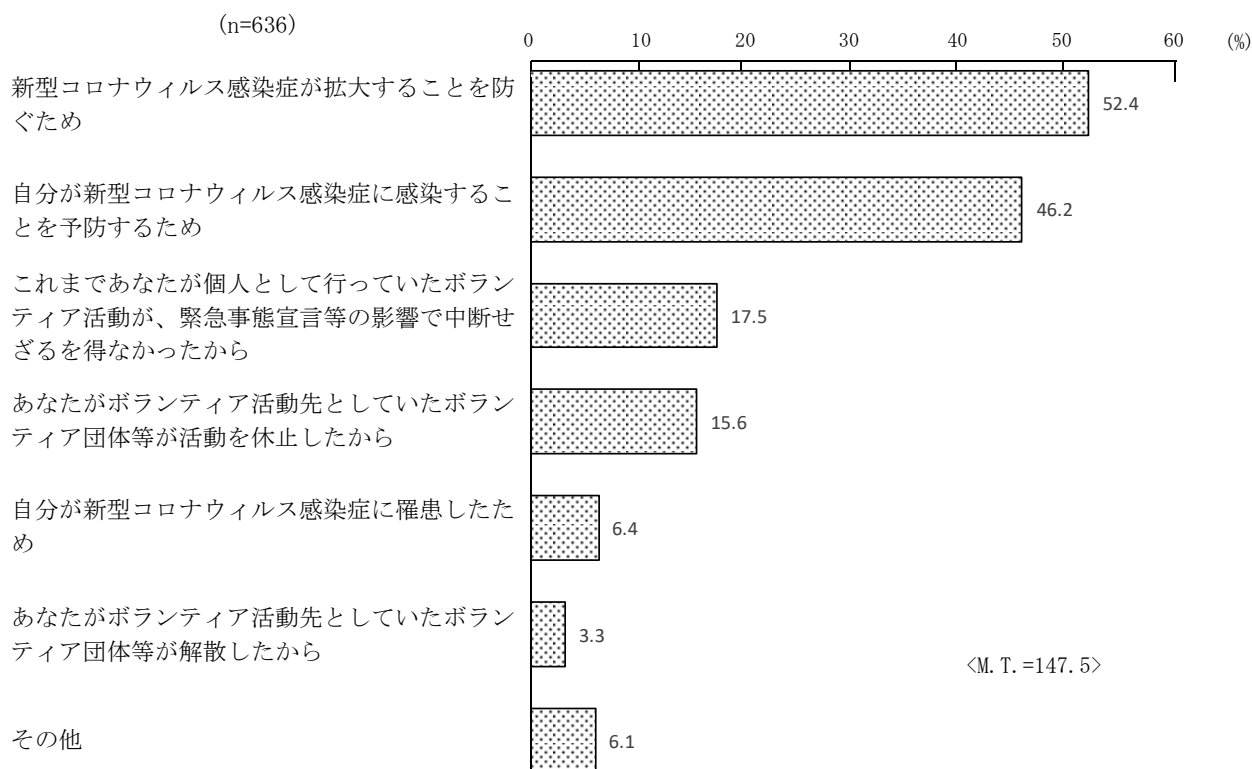
	(%)
(n=608)	参加できなかった
町会・自治会の活動	28.0
P T Aの活動や学校行事の手伝い	18.9
まちづくりのための活動（道路や公園などの清掃、花いっぱい運動、まちおこしなど）	19.4
子供を対象とした活動（子供の居場所づくり、学習支援、子供会の世話、子育て支援ボランティアなど）	17.3
高齢者を対象とした活動（高齢者の日常生活の手助け、高齢者とのレクリエーションなど）	17.1
健康や医療サービスに関係した活動（献血、入院患者の話し相手など）	18.1
安全な生活のための活動（防災活動、パトロールなどの防犯活動、交通安全運動など）	15.5
自然や環境を守るための活動（野鳥や動物の観察と保護、森林や緑、海や川を守る活動、リサイクル運動、ごみを減らす活動など）	19.9
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連のボランティア（東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会普及啓発イベントの手伝いなど）	18.9
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動（東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を除くスポーツ関連のボランティア、地域のスポーツクラブのコーチや手伝い、観光ガイドボランティアなど）	18.9
災害に関係した活動（炊き出し、募金を集める活動など）	18.1
障害者を対象とした活動（手話、点訳、朗読、障害者スポーツ支援、障害者の社会参加の協力など）	15.6
国際協力に関係した活動（在住・訪日外国人のための活動を除く、海外支援協力、難民支援など）	16.0
在住・訪日外国人のための活動（日常生活の手助けや道案内などの外国人への支援活動など）	15.6
当事者活動、セルフ・ヘルプ・グループ（障害、病気、介護などの体験や困難を抱えている人が、体験を伝えるなどして同様の体験がある人を助けるための活動）	16.6
その他	5.6

(3) ボランティア活動へ参加できなかった理由

新型コロナウイルス感染症流行により活動に影響があった人（636人）に、参加できなかった理由を聞いた。

（本文 P71～P72）

- ・「新型コロナウイルス感染症が拡大することを防ぐため」が最も多く、52.4%
- ・「自分が新型コロナウイルス感染症に感染することを予防するため」、「これまであなたが個人として行っていたボランティア活動が、緊急事態宣言等の影響で中断せざるを得なかったから」が続く

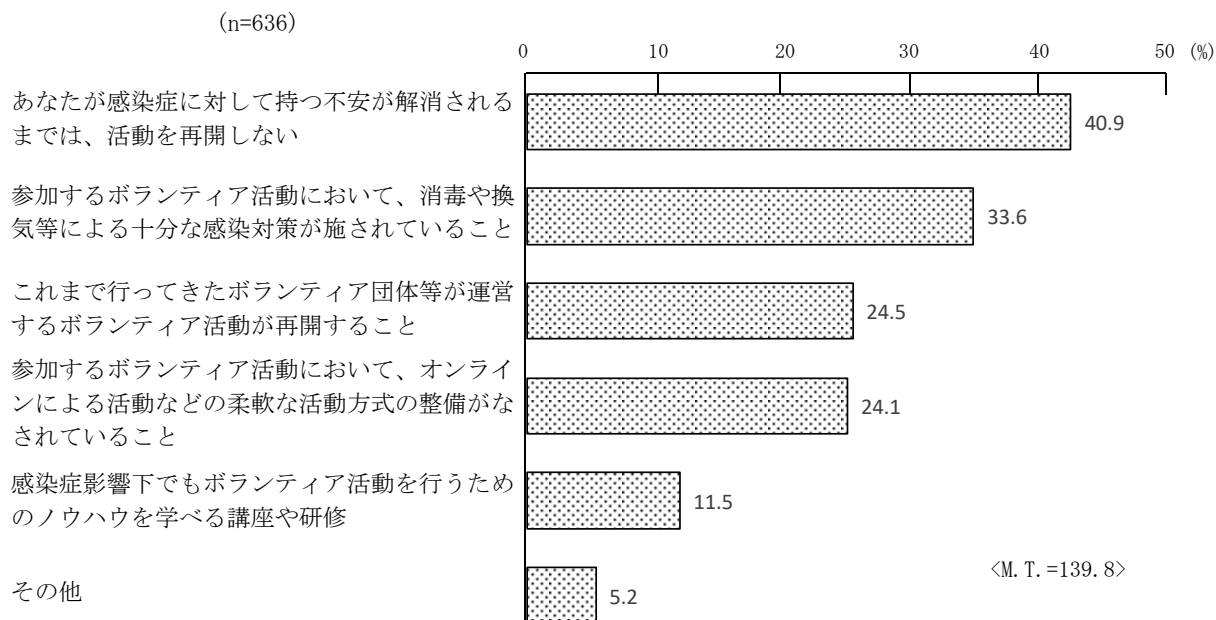


(4) ボランティア活動を再開するために必要なこと

新型コロナウイルス感染症流行により活動に影響があった人（636人）に、再開するために必要なことを聞いた。

（本文 P73～P74）

- ・「あなたが感染症に対して持つ不安が解消されるまでは、活動を再開しない」が最も多く、40.9%
- ・「参加するボランティア活動において、消毒や換気等による十分な感染対策が施されていること」、「これまで行ってきたボランティア団体等が運営するボランティア活動が再開すること」が続く



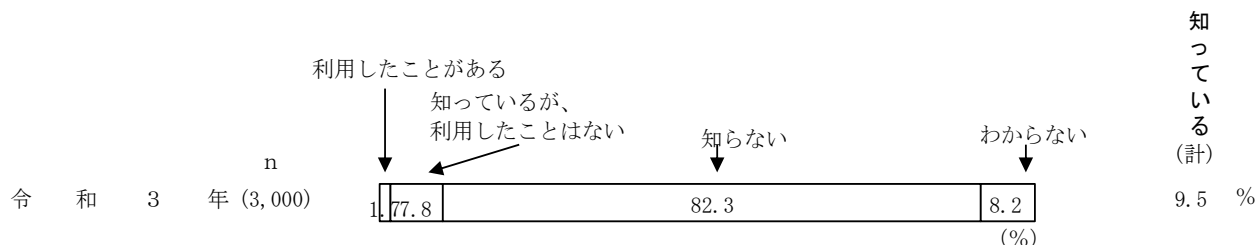
3 ボランティアセンター・市民活動センターについて

(1) 東京ボランティア・市民活動センターの認知度及び利用経験

東京ボランティア・市民活動センターを知っているか、また、利用したことはあるかを聞いた。

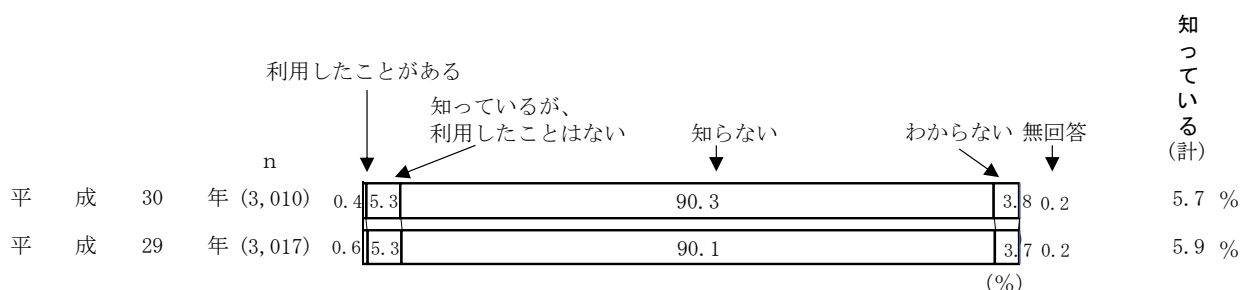
(本文 P75～P77)

- ・『知っている (計)』は 9.5% (参考：前回比 3.8 ポイント増)
- ・『知らない』は 82.3% (参考：前回比 8 ポイント減)



(注) 『知っている (計)』は「利用したことがある」「知っているが、利用したことはない」の合計

(調査方法が異なるため、過去の調査結果と単純に比較することはできないが、参考として過去の調査結果を以下に示す。)

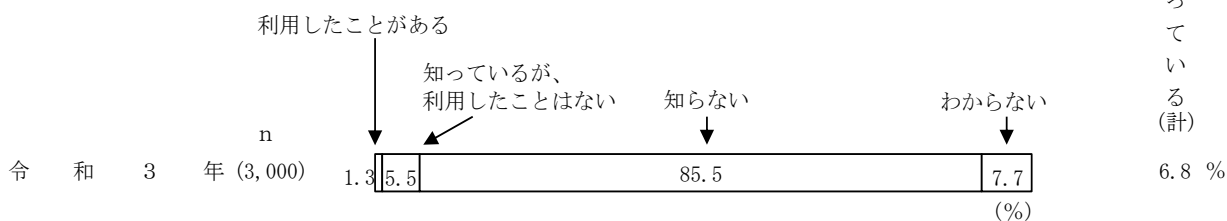


(2) 「ボラ市民ウェブ」の認知度及び利用経験

東京ボランティア・市民活動センターのウェブサイト「ボラ市民ウェブ」を知っているか、また、利用したことはあるかを聞いた。

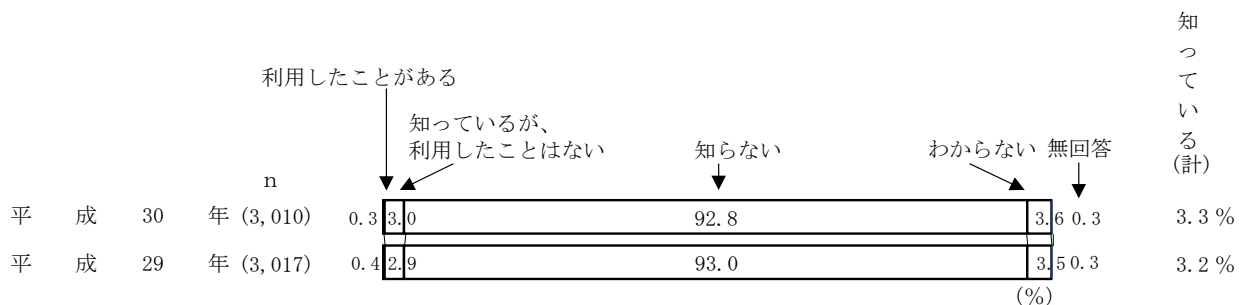
(本文 P78～P80)

- ・『知っている (計)』は 6.8% (参考：前回比 3.5 ポイント増)
- ・『知らない』は 85.5% (参考：前回比 7.3 ポイント減)



(注) 『知っている (計)』は「利用したことがある」「知っているが、利用したことはない」の合計

(調査方法が異なるため、過去の調査結果と単純に比較することはできないが、参考として過去の調査結果を以下に示す。)

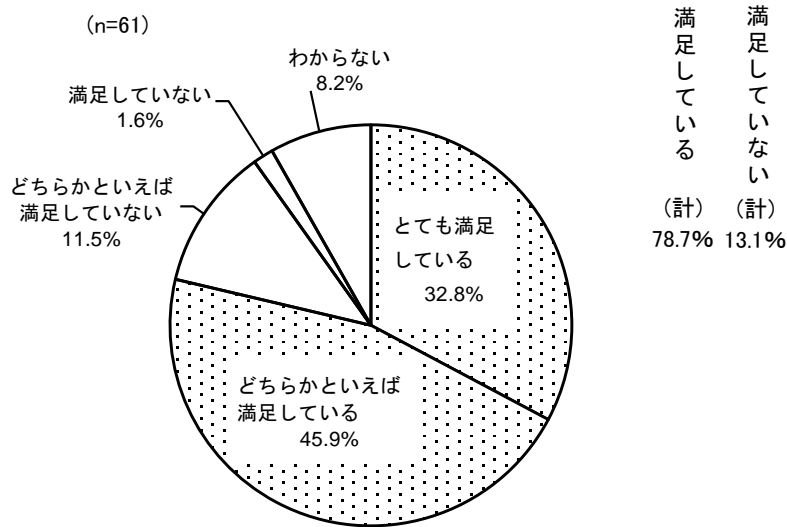


(3) 東京ボランティア・市民活動センター、または「ボラ市民ウェブ」の満足度

東京ボランティア・市民活動センター、または「ボラ市民ウェブ」を利用したことがある人（61人）に、利用して満足したかを聞いた。

（本文 P81）

- ・『満足している（計）』は 78.7%
- ・『満足していない（計）』は 13.1%



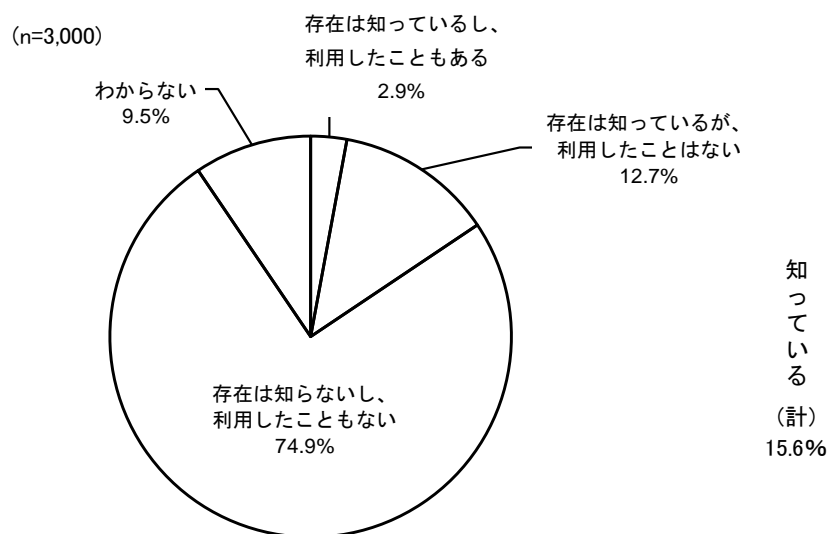
（注）『満足している（計）』は「とても満足している」「どちらかといえば満足している」の合計
『満足していない（計）』は「どちらかといえば満足していない」「満足していない」の合計

(4) 各区市町村のボランティアセンターの認知度及び利用経験

各区市町村にあるボランティアセンターを知っているか、また、利用したことはあるかを聞いた。

（本文 P83～P85）

- ・『知っている（計）』は 15.6%
- ・「存在は知らないし、利用したこともない」は 74.9%



（注）『知っている（計）』は「存在を知っているし、利用したこともある」「存在は知っているが、利用したことはない」の合計

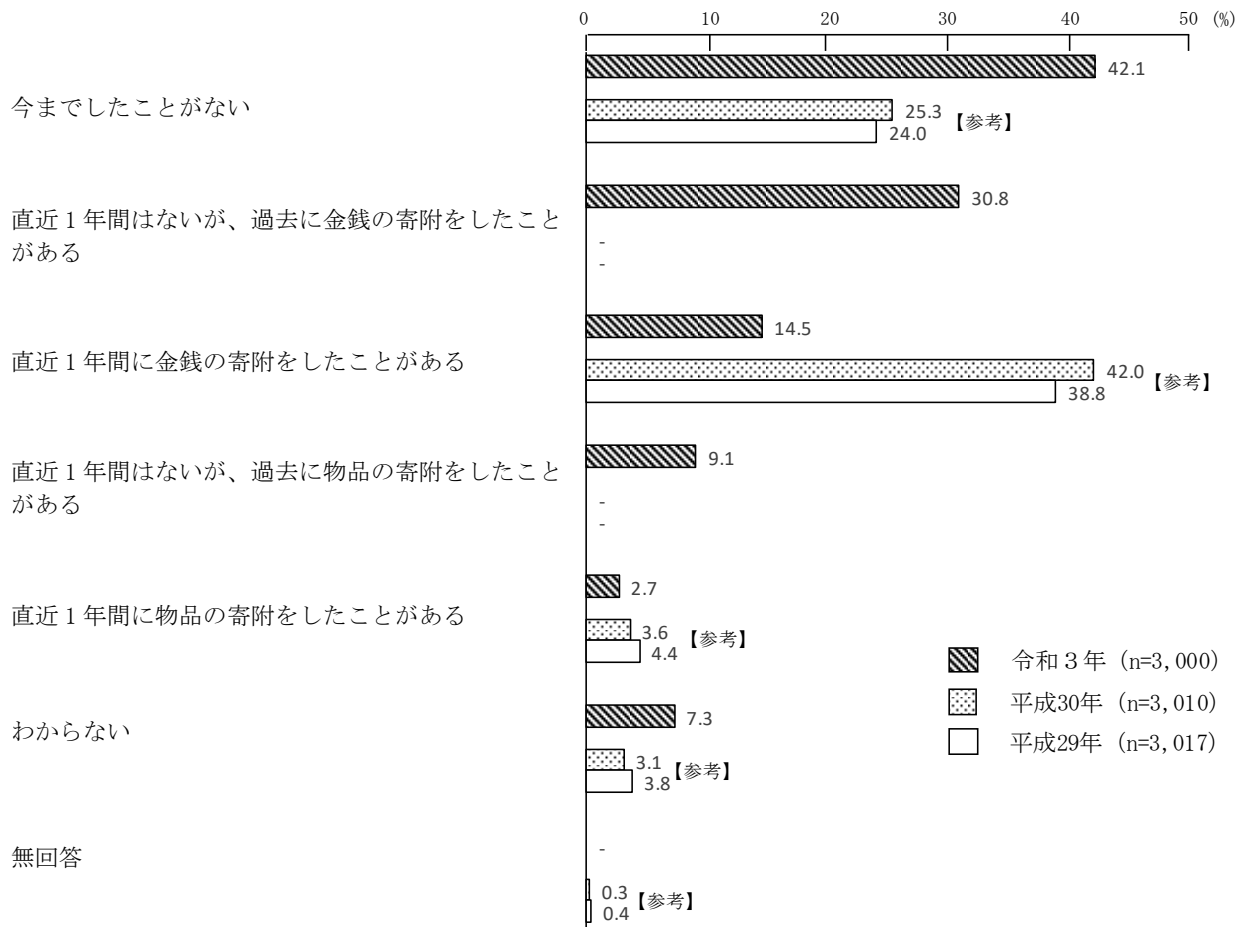
4 寄附について

(1) 寄附の経験

寄附をしたことがあるかを聞いた。(M. A.)

(本文 P86～P89)

- ・「直近1年間に金銭の寄附をしたことがある」は14.5% (参考：前回比27.5ポイント減)
- ・「直近1年間に物品の寄附をしたことがある」は2.7% (参考：前回比0.9ポイント減)
- ・「直近1年間はないが、過去に金銭の寄付をしたことがある」は30.8%
- ・「直近1年間はないが、過去に物品の寄付をしたことがある」は9.1%
- ・「今までしたことがない」は42.1% (参考：前回比16.8ポイント増)



(注) 今回調査では平成30年度調査と選択肢が一部異なる。

「直近1年間はないが、過去に金銭の寄附をしたことがある」 ※追加

「直近1年間はないが、過去に物品の寄附をしたことがある」 ※追加

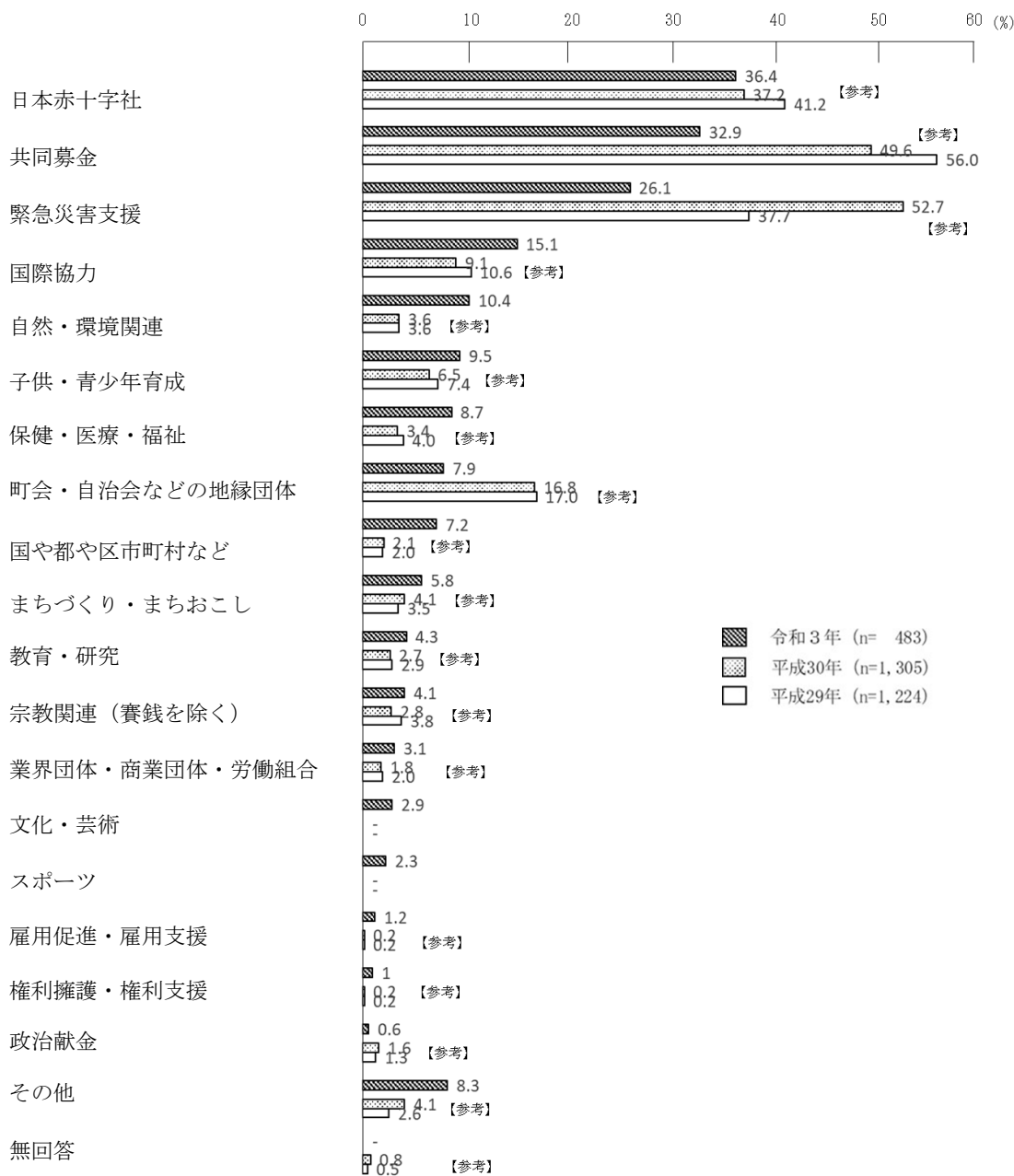
「直近1年間はないが、過去にしたことはある」 ※削除

(2) 寄附をした分野

直近1年間に金銭または物品の寄附をした人（483人）に、どのような分野に寄附をしたかを聞いた。（M.A.）

（本文 P90～P93）

- ・「日本赤十字社」が最も多く、36.4%（参考：前回比0.8ポイント減）
- ・「共同募金」（参考：前回比16.7ポイント減）、「緊急災害支援」（参考：前回比26.6ポイント減）が続く



（注）今回調査では平成30年度調査と選択肢が一部異なる。

「文化・芸術」 ※追加

「スポーツ」 ※追加

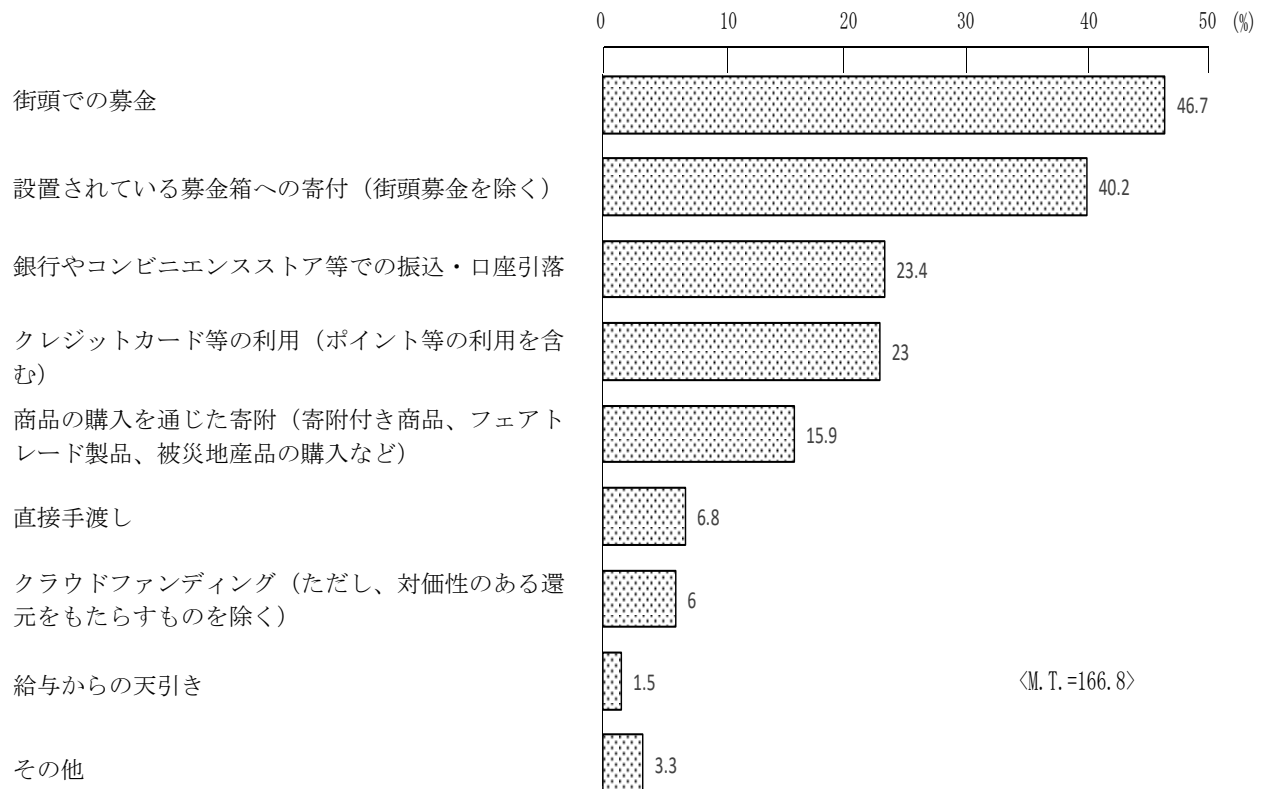
「芸術文化・スポーツ」 ※削除

(3) 寄附の方法

どのような方法で金銭の寄付をしたかを聞いた。(M. A.)

(本文 P94～P96)

- ・「街頭での募金」が最も多く、46.7%
- ・「設置されている募金箱への寄付（街頭募金を除く）」、「銀行やコンビニエンスストア等での振込・口座引落」が続く



5 東京都のボランティア活動推進に関する施策について

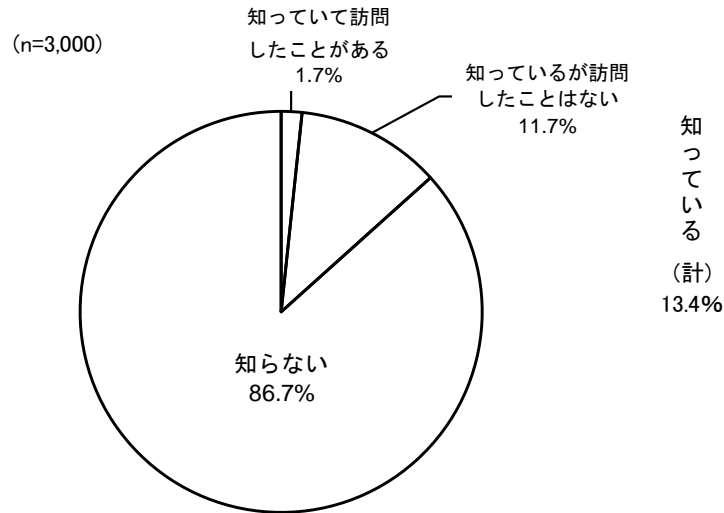
(1) 「東京ボランティアレガシーネットワーク※」の認知度

「東京ボランティアレガシーネットワーク※」を知っているか聞いた。

※ 東京都つながり創生財団が運営する、ボランティア活動を希望する方々のためのポータルサイト

(本文 P100~P102)

- ・『知っている (計)』は 13.4%
- ・「知らない」は 86.7%

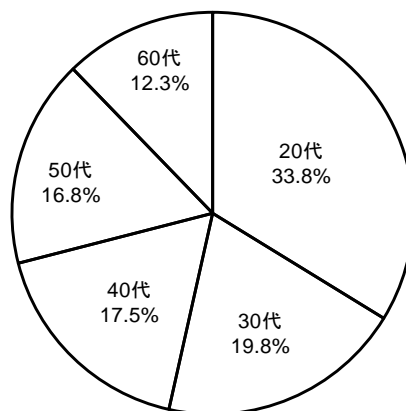


(注) 『知っている (計)』は「知っているが訪問したことがある」「知っているが訪問したことはない」の合計

「東京ボランティアレガシーネットワーク」を知っていると回答した人を年齢別に分析した。

- ・「20代」が最も多く、33.8%
- ・「30代」、「40代」が続く

(n=400)



6 ボランティア活動への参加のための支援について

(1) ボランティア活動参加に対して望む支援

ボランティア活動参加に関して、どのような支援を望むかを聞いた。(M. A.)

(本文 P103~P106)

- ・「ボランティア活動に関する普及活動（ボランティア団体の活動紹介のイベントなど）」が最も多く、12.9%
- ・「ホームページや情報誌によるボランティア活動の情報提供」、「ボランティア活動を体験する機会の提供」が続く
- ・「特に望むことはない」は60%

